プロテクティブ・コール戦略 シミュレーション報告

前提条件

USD/JPY = 150.00円で1,000,000 USDを保有する状況を想定。主要条件は以下の通りです。

・コール行使価格 (K): 152.00 円/USD

・ボラティリティ: 年率 10%

・米ドル金利: 年率 4.20%

・円金利: 年率 1.60%

・期間: 1か月

コスト比較

為替リスクヘッジにおけるコストは以下の通りです。

・オプション料: 815,464円

(Premium 0.8155 JPY/USD × 1,000,000 USD)

名目比: 0.54%

・借入によるヘッジの場合: 借入利息 525,000円 (150,000,000円 × 年率4.2% × 1か月)

リスク限定効果

・最大損失: -2,815,464円

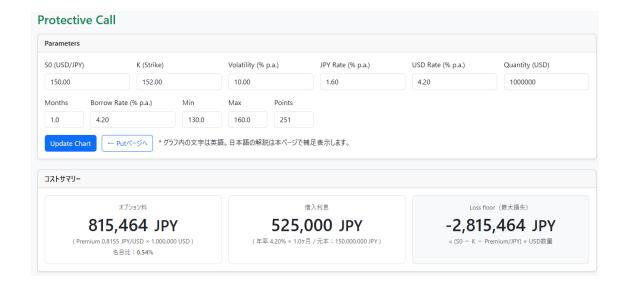
計算式: (SO - K - Premium/JPY) x USD数量

- ・為替が大幅に円安に進行しても、損失は一定水準で抑制される。
- ・一方で、円高に進行した場合の利益は制限されず、ダウンサイドを享受可能。

総括

プロテクティブ・コール戦略は、オプション料というコストを支払うことで、為替の大幅な円安 局面において損失を限定できる。借入によるヘッジと比較するとコストは高いが、円高方向の利 益を確保できる点が大きな特徴である。したがって、本戦略は「コストをかけても損失限定を優 先し、円高メリットを維持したいケース」に適している。

参考図表1: プロテクティブ・コール戦略のシミュレーション結果



参考図表2: ヘッジ比較 (Call Combo vs 借入利息)

